

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (沖縄)		-	-
		百貨店（店舗企画）	・地元客の動向は前年並みと予測しているが、インバウンド客の伸びが継続する場合は、その分が上乘せできるとみている。
		スーパー（企画担当）	・新店オープンによる既存店への波及効果が継続すると予想する。
		コンビニ（経営者）	・近隣で祭りが増えているので飲み物、アイス食品等の販売が期待できる。
		衣料品専門店（経営者）	・今が悪すぎるので、先は良くなるとみている。
		通信会社（店長）	・新商品の販売が予想されるため、例年9～10月は販売数が伸び好景気となると見込まれる。
		ゴルフ場（経営者）	・今のところ、おおむね計画どおりに推移しており、マイナス要因が見当たらないため、今後もやや好調に推移するとみている。
		スーパー（販売企画）	・競合店の新規出店の影響はしばらく続くとみられる。
		コンビニ（代表者）	・県内の消費意欲は相変わらず高く、今後も大きな変化は無い。
		衣料品専門店（経営者）	・今月は、ファッション業界はセールの時期となっており、セールの初めは良かったが、1週間もすると客の出足も鈍り始め、売上も元の状態に戻っている。次の季節に向けての悩みどころである。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・売上の微減の流れが続いており、大きくは変わらない。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・現段階における予約状況から推測される今後2～3か月後の客室稼働率は、今月同様前年実績を下回る見込みである。
		旅行代理店（マネージャー）	・9～10月は休みも多く、人が動く時期であるが、それなりに料金設定が高くなっているため、伸び幅は期待薄である。
		観光名所（職員）	・事前予約数をみると、景気の先行きは変わらない。
	企業 動向 関連  (沖縄)		住宅販売会社（代表取締役）
		住宅販売会社（営業担当）	・マイホーム建築では、建築資材、人件費の値上がりと職人不足による建築工期延長によるコスト増が顕著に表れてきている。
x		商店街（代表者）	・クルーズ船による観光客は街中を歩いてはいるが、商品を買うまでには至らない状況である。利幅の問題もあり、なかなか値下げもできないため、閉める店も出ている。唯一、飲み屋は少しだけ元気がある。
x		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・飲食業は慢性的な人手不足に加え、夏場はリゾート関連に人材を取られる上、最低賃金も上がり、より求人が難しい状態にある。残っているスタッフも疲弊して営業に支障が出ている。
		食料品製造業（総務）	・ホテル建設、マンション建設、大型スーパーのプロジェクト推進など設備投資の活況に加え、観光関連も好調に推移していることから、県内の全体的な景況感はむしろ悪い材料を探るのが難しいほどである。よほど突発的な要因がなければ引き続き良くなるとみている。
雇用		窯業・土石製品製造業（経営者）	・公共工事が開始され、やや上向き予定である。
		建設業（経営者）	・見込み度の高い引き合いの件数が増加傾向にある。
		輸送業（代表者）	・生コンは離島のホテル等のリゾート関連の民間工事が動き出しており、公共工事でも出荷は増勢となっている。アスファルトは農場関係以外は低迷しているが、クルーズ船対応の岸壁工事が予定されており、先々は期待できる。
		輸送業（営業）	・観光客の継続的な増加により家電量販店、ディスカウントショップ、飲食店は微増の見込みだが、スーパーマーケットやコンビニは現状維持とみられる。
		広告代理店（営業担当）	・マスコミ報道などで発表されている県内景況感同様、民間企業の業績は決して悪くないように感じているが、人材不足などによる需給バランスの問題もあり、積極的に販売実績を拡大する販促活動に関しては、慎重な動きが続いている。
		x	-

関連 (沖縄)	人材派遣会社（経営者）	・幅広い派遣依頼は、当面続くとみている。業績が良い企業は、とにかく人材が確保できればより業績を伸ばせると、人材確保に真剣に取り組んでいる。ただ、なかなか人材が見つからないのも事実であり、売上をどこまで伸ばせるかは不透明である。
	求人情報誌製作会社（営業担当）	・求人数が増える。
	求人情報誌製作会社（編集室）	・9月は事業年度がスタートする企業も多く、毎年求人件数が増加しており、今年も増加すると予想している。
	人材派遣会社（総務担当）	・夏休みが終わるころまでは、長期の仕事への求職者の登録は少ないものと予測している。
	学校 [ 専門学校 ]（就職担当）	・急激に変化する要素が見当たらない。
	学校 [ 大学 ]（就職担当）	・内定状況は前年同月よりも上向いており、引き続き期待したいところだが、求人の動き自体は一時期に比べ少し緩やかになってきたように見受けられる。今後もしばらくは続くとみている。
		-
x	-	-